

平成21年度の重点的な取り組み【案】



【目標】 森・川・海のネットワークを通じて、美しく親しみやすい豊かな「魚庭(なにわ)の海」を回復し、京阪神都市圏として市民が誇りうる「大阪湾」を創出する。

行動計画の記載事項	今年度(平成20年度)の主な取り組み状況	次年度(平成21年度)の重点的な取り組み内容
<p>【陸域負荷削減施策の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●陸域負荷の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・下水道事業 ・農業集落排水事業 ・浄化槽整備事業 ・河川浄化事業 ・森林整備事業 ・関連事業 など ●陸域負荷削減以外の施策 	<p>【陸域負荷削減施策の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■水質総量規制:第6次総量削減計画の実施[各府県]、中長期ビジョンの策定に向けた検討の継続[環境省] ■下水道の高度処理化:三宝下水処理場[堺市]、泉北下水処理場[堺市]の2処理場で一部供用開始 ■下水道の合流改善:武庫川下流域下水道で合流式下水道改善が完了[兵庫県]【大阪湾再生の取り組みで最初の完了施設】 ■河川浄化:土庫川浄化施設(大和川水系)が完成[奈良県] 	<p>【陸域負荷削減施策の推進】・・・陸域 G</p> <p>①陸域負荷の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各種汚水処理の対策:下水道、農業集落排水、浄化槽等の整備による生活排水処理の推進[各府県市] ●下水道の合流改善:合流式下水道緊急改善計画に基づく「貯留施設、ろ過スクリーン設置」等による合流式下水道の改善[各府県市] ●河川浄化事業等の推進:大和川水系、寝屋川水系での河川浄化施設設置[近畿地方整備局、大阪府、奈良県]、河川等の浄化浚渫の実施(琵琶湖流域 平湖・柳平湖[滋賀県]、寝屋川水系及び榎井川での浄化浚渫の実施[大阪府]) ●陸域負荷削減効果の評価とアピール: 大阪湾集水域における下水道整備等による河川水質の改善等の効果の評価及びそのPRの実施[陸域 G]
<p>【海域における環境改善対策の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●水質の改善 ●多様な生物の生息・生育 ●親水性の向上 ●浮遊・漂着・海底ごみの削減 	<p>【海域における環境改善対策の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■多様な生物の生息・生育 <ul style="list-style-type: none"> →藻場の整備:泉佐野市地先で完成(4ha)[大阪府] →浅場の整備:堺2区(生物共生型護岸)[近畿地方整備局]、尼崎臨海部[兵庫県]の2箇所の整備に向けた検討 ■親水性の向上 <ul style="list-style-type: none"> →臨海部での緑地整備:神戸空港(人工海浜背後緑地)が完成[神戸市] 	<p>【海域における環境改善対策の推進】・・・海域 G</p> <p>①水質改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ●浚渫土砂の有効活用による大阪湾内の窪地修復へ向けた検討の継続: 大和川河口浚渫土を活用した窪地埋め戻しの試験施工[近畿地方整備局] <p>②多様な生物の生息・生育場の再生</p> <ul style="list-style-type: none"> ●藻場、干潟整備の継続:干潟(堺泉北港堺2区人工干潟[大阪府]、堺泉北港泉北6区先端緑地整備等[大阪府])、藻場(樽井地先での増養殖場造成事業[大阪府]) ●浅場整備に向けた検討の具体化:干潟、浅場(尼崎西宮芦屋港尼崎運河[兵庫県])、生物共生型護岸(堺2区北泊地[近畿地方整備局]) <p>③親水性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ●港湾緑地など親水拠点のさらなる拡大:緑地整備の継続(ポートアイランド(第2期)西緑地[神戸市]、尼崎の森中央緑地(尼崎臨海部)[兵庫県]、堺2区基幹的広域防災緑地[近畿地方整備局]、堺7-3区共生の森[大阪府])
<p>【大阪湾再生のためのモニタリング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●環境監視のためのモニタリング ●環境改善施策の効果把握等のためのモニタリング ●市民参加によるモニタリング ●大阪湾における汚濁機構をより詳細に解明するためのモニタリング ●情報の共有化及び発信 	<p>【大阪湾再生のためのモニタリング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■環境の監視 <ul style="list-style-type: none"> →大阪湾再生水質一斉調査の継続:大阪湾及び河川448点で水質調査を実施[大阪湾再生推進会議、大学、民間企業等] →水質モニタリングの強化:水質連続測定実施へ向けた検討[近畿地方整備局] ■市民参加 <ul style="list-style-type: none"> →大阪湾生き物一斉調査:大阪湾沿岸15箇所で市民参加の生き物調査を実施[近畿地方整備局] 	<p>【大阪湾再生のためのモニタリング】・・・モニタ G</p> <p>①環境の監視</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大阪湾再生水質一斉調査:調査の継続及び琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会との連携[全体 G、モニタ G] ●水質連続測定【新規着手】:観測施設の設置[近畿地方整備局] <p>②環境改善施策の効果把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ●住民と連携した生き物一斉調査:調査の継続・発展[近畿地方整備局] ●アウトカム指標(試行)によるモニタリング:今年度選定した新たな指標(7項目)のモニタリングの実施[各主体] <p>③汚濁機構解明</p> <ul style="list-style-type: none"> ●既往調査結果を活用した汚濁機構解明の検討:汚濁機構解明の検討のため、海洋レーダー及び水質モニタリング結果を用いたシミュレーションモデルの精度向上[近畿地方整備局・大学との共同研究] <p>④青潮現象に関する現況把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ●青潮現象に関する現況把握:情報の収集・整理、検討の継続[モニタ G]
<p>【アピールポイントでの施策の推進】</p> <p>施策による改善効果を市民が身近に体感・実感でき、かつ、広くPRできる場を設定し、改善後のイメージの達成に向けた取り組みの実施</p>	<p>【アピールポイントにおける集中的・先駆的な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■尼崎臨海部:海域での水質改善に向けた集中的な実証実験の実施、大規模な緑地造成等集中的な実証実験の実施、尼崎臨海地域の緑化 ■堺浜周辺:堺2区人工干潟における大和川浚渫土の利用など海陸連携の取り組み 	<p>【アピールポイントにおける集中的・先駆的な取り組み】・・・各 G</p> <p>①アピールポイントにおける集中的・先駆的な取り組みの継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ●尼崎臨海部や堺浜周辺等での海陸連携の継続実施:尼崎運河等での取り組み[兵庫県ほか]、堺2区での生物共生護岸整備[近畿地方整備局] ●アピールポイント改善後のイメージの検討:改善後の効果がわかりやすいイメージの検討
<p>【実験的な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●社会実験、実証実験、市民などとの協働の取り組みの実施 	<p>【実験的な取り組み(社会実験・実証実験及び市民などと協働の取り組み)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■積極的な取り組みの実施(情報の発信):「堺の海・再発見～自然体験学習～」など38件の市民参画による取り組みを実施 	<p>【実験的な取り組み(社会実験・実証実験及び市民などと協働の取り組み)】・・・各 G</p> <p>①積極的な市民参画の取り組み拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ●NPO等との連携の強化:各種市民参画の取り組みのさらなる推進、清掃活動等の市民主導による取り組みの拡大[関係各機関] ●環境学習等の取り組みの継続・発展:大阪湾・集水域での環境学習の継続・発展、シンポジウム等での発表機会の拡大[関係各機関]
<p>【新たな取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報の強化 ・効率的、効果的な施策等の検討 	<p>【新たな取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■広報の強化:国際シンポジウムでの大阪湾再生の取組の報告、ホームページのリンク設定、大阪湾再生のロゴの利活用 ■効率的・効果的な施策等の検討:大阪湾における環境分析の実施(現状、過去の環境・社会情勢の整理、及びインパクト・レスポンスの分析) ■環境改善施策の効果把握:アウトカム指標の設定(環境改善施策の効果をわかりやすく、明確に示す指標の設定) 	<p>【新たな取り組みの継続など】・・・全体 G</p> <p>①広報の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大阪湾再生についての積極的なPR:大阪湾再生ホームページの情報拡充[近畿地方整備局] <p>②大阪湾再生による効果の把握と見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ●アウトカム指標による評価【新規着手】:今年度選定した新たな指標(7項目)による効果評価の試行[モニタ G、全体 G] ●アウトカム指標を用いたアピールポイント改善後のイメージの見直し【新規着手】:改善後の効果がわかりやすいイメージに見直し[全体 G] <p>③効率的・効果的な施策の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ●目標達成に必要な施策の方向性の抽出:水質シミュレーションによる各種施策の効果の検討、目標達成に必要な施策の検討[全体 G] ●行動計画期間を見据えた取り組みの重点化等の検討:今後重点的に取り組むべき施策の方向性・内容の検討[各 G] <p>④学識者、市民・NPO、産業界等との連携の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ●表彰制度の導入【新規着手】:NPO・市民団体・企業等の大阪湾再生に関する活動の表彰による連携強化や取り組みの活性化[全体 G]